

2023(令和5)年度 伊賀市下水道事業の主な事業（実施成果）

伊賀市下水道事業経営戦略等に定められた、伊賀市の魅力アップのため、「下水道施設を整備することにより、来たい・住みたい・住み続けたい伊賀市」の実現に向けての取り組みについて、基本方針とそれに基づく主要施策を推進するための主な事業を紹介します。



【基本方針】持続可能な下水道事業

【主要施策】安全で安定した下水道事業の持続

- ・処理場の改築更新(下水道ストックマネジメント)
- ・処理場の耐震補強(総合地震対策)

ストックマネジメント事業・総合地震対策事業

【実施計画】

ストックマネジメント計画に基づいて、柘植浄化センターの機械電気設備の改築更新を行います。また、耐震診断の結果に基づいて、耐震補強工事を合わせて行います。

【実施成果】

ストックマネジメント計画に基づいて、柘植浄化センターの機械電気設備の改築更新に着手しました。また、耐震診断の結果に基づいて、耐震補強工事を実施しました。

担当課：下水道課



【基本方針】環境への貢献

【主要施策】生活環境の保全や水環境の再生

- ・未普及地域の解消
- ・水洗化率（下水道接続率）の向上

合併処理浄化槽の整備

【実施計画】

生活排水による公共用水域の水質汚濁防止及び、し尿の適切な処理による生活環境の保全対策として、合併処理浄化槽を設置しようとする方に補助金を交付します。

【実施成果】

2023（令和5）年度では、汲み取り式便槽や単独浄化槽から合併処理浄化槽へ53基の転換が図られました。また、合併処理浄化槽設置整備事業として、個別合併処理浄化槽144基に対し補助金を交付しました。

2024（令和6）年3月末時点における水洗化率は、約79.2%です。

2024（令和6）年度より合併処理浄化槽への転換促進の強化を図るため、単独浄化槽に加え、汲み取り式便槽の撤去費用に対しても補助金を交付できるよう、2023（令和5）年度において、補助制度の拡張を図りました。

担当課：下水道課



【基本方針】 経営の効率化

【主要施策】 経営効率化の推進

- ・業務の効率化
- ・民間委託の推進

民間委託の推進

【実施計画】

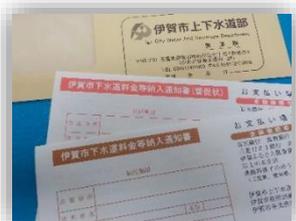
民間のノウハウや創意工夫を活かした業務の効率化と市民サービス向上に取り組んでいきます。民間ノウハウ等を最大限発揮できる施設維持管理業務委託の内容検討、水道業務を含めたワンストップサービス提供のため、料金・受付窓口業務委託の内容検討を行い、さらなる民間委託の推進を図ります。

【実施成果】

市民サービスの向上の観点から、業務の効率化、コスト縮減などを目的として、2024（令和6）年度より下水道業務と合わせて施設の維持管理、料金事務、窓口業務を含めた包括的民間委託の導入を目指し、検討を行いました。

検討の結果、民間ノウハウ等を最大限発揮できる施設維持管理業務委託の内容検討を実施したことにより、令和6年度以降、業務の効率化が図られます。また、上下水道事業における窓口の一元化ワンストップサービス実現により、業務効率化と市民サービスの向上が図られました。

担当課：経営企画課



【基本方針】 経営の効率化

【主要施策】 経営効率化の推進

- ・事業経営の適正化
- ・滞納整理

未納料金対策事業

【実施計画】

徴収強化月間の設定や個別相談を実施することで、未納額の縮減や新たな滞納者の発生抑止に努めます。また、市収税課と連携を強化し、債権回収事務の移管を行うなど効率的な未納金の回収を図ります。

【実施成果】

初回の納付書発送時に口座振替依頼書を同封し、口座振替による収納率の向上に努めました。

一括納入が困難な方や高額滞納者には、分納計画を提出させるなど、滞納額の縮減を図りました。

市収税課への移管を行い、差押さえを行うなど、債権回収に取り組みました。

上下水道料金システムの更新に伴い、債権回収の情報共有を図るとともに、令和6年度より、支払方法の選択肢を増やすため、クレジットカード決済及びスマートフォン決済の対応を検討しました。

担当課：経営企画課